

(基本政策)

参加と協働による市民自治のまちづくり

まちづくりの基本目標

川崎の特徴や長所を活かし、
持続型社会の実現に貢献する

協働と協調をもとに、いきいきと
すこやかに暮らせるまちをつくる

自治と分権を進め、愛着と誇りを
共有できるまちをつくる

基本政策の枠組み

施策体系イメージ

自治と協働のしくみをつくる

市民と協働して地域課題を解決する

市民満足度の高い行政サービスを提供する

基本政策

「参加と協働による
市民自治のまちづくり」

今後取組むべきと考えられる主な課題

分権時代の新たな自治のしくみづくり

協働のまちづくりの推進

区における地域課題への的確な対応

区における市民活動支援施策の推進

便利で快適な区役所サービスの効率的・効果的な提供

市民参加による区行政の推進

市民本位の情報環境の整備

迅速で的確な総合相談サービスの提供

基本的視点反映のポイント

地域の課題を地域で解決するという基本的な考え方に
基づく施策を展開する

川崎の魅力を育て、地域の個性を活かす取組によって、
川崎への愛着と誇りを生み出す

地域と行政の相互信頼に基づいて、開かれた自治のしくみを構築する

政策に反映すべき基本的視点

新たな時代にふさわしい価値観の創造と先駆的な取組を進める

首都圏の好位置にある
川崎としての個性を活かす

相互信頼に基づき自立と自己決定を尊重する

市民が実感できる効果的な政策を経営的視点に立って創造する

「政策に反映すべき基本的視点」に基づく施策の展開例

事例

分権時代の新たな自治と協働のしくみづくり

- 個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に向けて、市民協働のしくみやまちづくりが求められている
- 国から地方への権限移譲や関与の廃止等による権限の拡大に応じた自律的で効率的な行政運営が求められている
- 市民に身近な地域課題の解決に向けて、多様なコミュニティ単位できめ細やかな取組が求められている

区行政改革

～ 窓口サービス機能中心の「区役所」から
地域の課題を自ら発見し解決できる「市民協働拠点」へ ～

- 地方分権改革の進展と少子高齢化社会の到来
- 多様化する市民ニーズと市民活動の活発化

施策展開のイメージ

個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現に向けて

- 分権時代の新たな自治のしくみをつくる(自治基本条例の制定)
- 協働のまちづくりの推進

- 地域の課題を発見し、迅速・的確な解決を図る区役所
- 地域活動や非営利活動を支援する市民協働の拠点としての区役所
- 市民に便利で快適なサービスを効果的かつ効率的に提供する区役所
- 地域住民の創意に基づく自治を実践する区役所